

ひゅーまんらいつ

令和2年度 第2号



公正で人道的かつ寛大で友好的

阿波踊りや鳴門の渦潮で知られる徳島県の鳴門市に、かつて第一次世界大戦中にドイツ兵捕虜（捕虜・俘虜とは戦争で敵に捕らえられた兵士のこと）を收容するための施設がありました。その施設「板東俘虜收容所」には1917年から1920年の3年間で約1000人ものドイツ兵捕虜が收容されたそうです。

その頃の日本では、戦争で捕虜となって辱めを受けるくらいなら「自決」（自分の手で自ら生命を絶つこと）するのが望ましいと考える風潮が根強くあったため、これほど大勢の捕虜を受け入れることは想定していませんでした。そこで最初は日本各地の公民館や寺などを仮の收容所としましたが、西洋人と日本人の文化の違いや生活習慣の違いもありドイツ兵からの不満は増すばかりでそのような中、この收容所は建設されました。

この收容所の所長となった、松江豊寿（まつえとよひさ）は幼少期、戊辰戦争（ぼしんせんそう）に敗れた会津藩士の子として育ち、戦いで降伏した者の屈辱と悲しみを目の当たりにした経験がありました。その経験から部下に捕虜を犯罪者のように扱うことを固く禁じ、捕虜に対する公正で人道的かつ寛大で友好的な処遇を行ったことで知られる人物です。

このことから、やがて收容所内にはパン工場が建てられ、共同農場ではトマトや赤ビートなど、それまで日本では栽培されていなかった野菜の栽培がドイツ兵の指導のもと行われました。その指導に赴くドイツ兵捕虜には見張りはついていなかったそうです。これは戦時中の捕虜の待遇としては異例のことだったのですが、松江所長の方針で、收容所という制限がある生活の中で、捕虜に自由な生産労働や文化活動が許されていたのです。やがて、收容所が日本とドイツの交流館のようになっていくにつれ、町の人々も「ドイツさん」と敵兵に対して親しみを込めて呼ぶようになっていきました。

そのような中、ドイツ兵もまた松江所長への信頼と、板東の町の人々に対する親愛の情を深めていきました。そして1918年6月1日、この年日本で初めて、收容所の捕虜たちで結成されたヘルマン・ハイゼン楽団によって、ベートーヴェンの第9交響曲の全曲演奏が行われました。この曲は、オーケストラに合唱を伴う楽章を含み、その歌詞はドイツの詩人シラーによる「歓喜に寄す」が使われていることでも有名な楽曲です。この時、演奏するにあたっては、合唱部分の女声パートは編曲をして男性が歌い、楽器が足りないパートはオルガンでカバーするなど苦勞と工夫の末に演奏が披露されたそうです。人類愛を謳ったこの貴重な演奏は、捕虜たちの熱い思いとともに松江所長をはじめとする板東の人々の胸深くに鳴り響いたことと思います。

戦時下に敵味方なく、国境を越えて人間同士の嘘偽りのない友愛の灯が灯されたその精神は、後世の日独交流へとつながり、現在でも『なると第9』として毎年6月に開催される第9交響曲の演奏会をはじめ、ドイツ・リューネブルグ市と鳴門市の姉妹都市交流、その他多くの交流活動に形を変えて人々に受け継がれています。

アンネのバラが今年も咲く。

本校のアンネのバラが、今年も5月の開花期を迎えました。まだ、少し花が残っていますので保健室横の花壇に咲いているバラを鑑賞してみてください。

このアンネのバラは『アンネの日記』で知られるアンネ・フランクが生前、自然を愛し、特にバラが好きだったことから彼女の魂の未来永劫（みらいえいごう）を願って捧げられたバラです。このバラはアンネの父オットーによって接木され、彼女が亡くなって約70年以上たった今でも様々な場所で花を咲かせています。津島高校のアンネのバラは以前本校におられた先生が、広島県福山市にあるホロコースト記念館の「アンネのバラ」を分けていただいたものです。福山のホロコースト記念館は、1995年、戦後50年の節目の年に開館した日本で唯一の記念館です。

第二次世界大戦中のヨーロッパでは、ただユダヤ人であるという理由で600万人もの生命が奪われました。（ホロコースト）

彼らはいわれのない差別と迫害を受け、ガス室などで無残に虐殺されていきました。その中には、アンネ・フランクをはじめとした150万人もの子供たちが含まれていました。アンネの日記帳は、ユダヤ人迫害から逃れるためオランダでの隠れ家生活を始める前のアンネ13歳の誕生日に父からプレゼントされました。アンネは隠れ家で生活した2年の間、隠れ家での出来事や自分自身が感じた事、考えた事を書き綴っています。また、短い物語や小説、「お気に入りの文の本」に自分が読んだ本から抜き出した一節を書いたりしました。書くという行為はこのように、隠れ家生活を強いられたアンネにとっての大きな慰めとなりました。

津島高校のアンネのバラ



アンネのバラの花壇には他にも美しい花が咲いています。このような美しい植物は、現在、新型コロナウイルス感染防止のため行動が制限されている私たちの心を穏やかにしてくれています。



☆みなさんの今の思いを下に書いてください。

()年()組()番 氏名()